

CO2 吸収源の森 (亀浦公園グラウンド隣接地) 除草報告 (H25 年 10 月 2 日)

H23 年 3 月と H24 年 3 月に”カーボン・オフセット推進事業 “の一貫として行った「CO2 吸収源の森」植樹地の除草作業を行いましたので現状を報告します。

1. 除草前の植樹地の状況 (H25 年 9 月 17 日)



H24 年 3 月植樹地



H23 年 3 月植樹地

3. 除草作業

日時：H25 年 10 月 2 日 9 時～12 時 30 分

作業者：宇部市地球温暖化対策ネットワーク (代表+事務局員 7 名)



作業者 (撮影者：木原さん)



草刈機 4 台で作業

4. 除草作業後（H25年10月2日）



H24年3月植樹地



H23年3月植樹地



H24年3月植樹分



H23年3月植樹分

左の写真と比べて一年分の成長の跡が見られる。

5. 雑感

- ① 作業者の背丈以上に茂った雑草もきれいになりました。2年間の植樹分は今年も何とか暑い夏を乗り切ったようです。
- ② やはり1年間の差は大きく（上記写真参照）H23年3月植樹分（2.5年経過）はしっかり根付いています。
- ③ 敷地奥側は湿気が多いのと、土壌の状況が悪く枯れた木が多かったり、成長も遅いようです。
- ④ 全体で枯れた木は20本程度と、今回の除草作業中に植樹木以上に茂った雑草で隠れて草刈機の刃の餌食のなった木が10本位出ています。
- ⑤ 上記④のように約300本の植樹（各年度150本づつ）の約10%が欠けた状態になりますので、また機会を見つけて、植え替えを行いたいと思います。

以上